

## FD 学外セミナー参加報告書

氏名： 鳩貝 耕一

所属/職名： 情報教育研究センター 教授

参加セミナー名： 立命館大学第4回教学実践フォーラム「Assembly for Peer Supporters (APS) 2014」

セミナー参加日時/場所：2014年12月18日(木) 18:30~20:00 立命館大学衣笠キャンパス

### ■セミナー内容・所感・授業や本学への活用について

立命館大学での上級生による学生支援の歴史は古く、1970年代の新入生支援活動から始まっている<sup>1</sup>。新入生支援者のことをオリター (orientation conductor) とかエンターと呼んでおり、その他の様々な支援を含め、現在3000名(全学生の1割)程度の学生が活動している。提供する支援サービス別に、主なピア・サポート団体を以下にまとめる。

支援内容	名称
学習支援	文学部オリター団、経営学部オリター団、ES(教育サポーター)、学生FDスタッフ、ティーチング・アシスタント
新入生支援	文学部オリター団、経営学部オリター団、エンター制度
キャリア支援	ジュニア・アドバイザー(キャリアセンター)
留学支援	GGP学生支援団体まいる、留学アドバイザー、留学生チューターTISA(国際教育センター)
学生への広報	学生広報スタッフ(広報課)
ボランティア活動	学生コーディネーター(サービスラーニングセンター)
障害学生支援	障害学生支援室サポートスタッフ
施設管理	D-plus(産業社会学部デジタル工房)、学生ライブラリースタッフ(図書館サービス課)、RAINBOW STAFF(情報基盤課)
オープンキャンパス支援	入試広報学生スタッフ

Assembly for Peer Supportersは、これらのピア・サポート団体どうしの横のつながりがなくお互いにどのような活動を行っているのかが良くわからなかったため、団体の相互援助の目的で2013年度から始まった会議である。APS2014では、「ピア・サポ・インデックス」という団体の活動内容概要を解説する冊子も紹介された。今後は団体間の情報交換や交流が進むものと考えられる。APS2014のレジメの推敲や発表の練習は、教職員が手伝っているものと推測されるが、社会人なみの受け答えができる学生の態度には感心した。

<sup>1</sup>「学生の学びあいが育む成長エネルギー～学習者の自立を支援する学生支援の構築にむけて～」, 松井かおり, 大学と学生, 日本学生支援機構, 2010年2月号